

4833 **パリ滞在記：凱旋門の階段・展望へ** 124

欧州各国を旅していると、いろいろな階段と出会う。

下記は、凱旋門の階段だが、各国の塔を訪ねると、何でもない階段でも、
画像記録している。印象に残っているのは、ピサの斜塔の階段、

産経新聞、地球のかおり「**800年の重力**」。

ここフランスでも、先般、火事にみまわれたノートルダム寺院の階段、
パリの象徴であり、再建中。**歴史の重み**。この凱旋門の階段を、踏みしめて展望へ。





地球のかおり

歴史的建造物は、まるで何かを語りかけてくるようだ。イタリア・ピサの有名な斜塔。螺旋状の薄暗い階段を昇っていくと、屋上近くでこの光景に出合う。建設から800年以上の間、毎年少しずつ傾斜し続けているという斜塔その

800年の重力

ものも興味深いが、私にはこの階段の方がより興味をひかれた。これまで、いったいどれだけの人がここを歩いたのだろうか。階段の減り具合を見て、歴史の重みを感じた。

(夢絵作家 久楽迎古)

<http://kuraku.jp>